

組合員の皆様

2015年12月29日

米国油濁事故対応計画書
California Shoreline Protection
MSRC および So Cal Ship Services (SCSS)

Marine Spill Response Corporation (MSRC) は、カリフォルニア州のワイナメ港 (Port of Hueneme) に寄港する船舶またはサンタバーバラ海峡の南行き航路を航行する船舶に対する California Shoreline Protection (CASP) および On Water Response Coverage に対応するサービスの提供を 2016 年 1 月 1 日をもって停止いたします。なお、当該即時対応サービスは停止しますが、同社は引き続きサンタバーバラ海峡およびワイナメ港において 12 時間以降の計画書基準を満たしているため、同水域で事故が発生した場合には、これに対応いたします。

2016 年 1 月 1 日以降については、カリフォルニア州規則を遵守できるように、So Cal Ship Services (SCSS) が、CASP 対応サービス (ワイナメ港寄港の場合、2 時間スキミングと海岸線保護の計画書基準を満たすもの) および Six-Hour On-Water Recovery 対応サービス (サンタバーバラ海峡の南行き航路航行の場合、6 時間スキミングの計画書基準を満たすもの) を提供することになります。

So Cal Ship Services Shoreline Protection Agreement の文言は、国際グループのガイドラインに沿った形に改定されており、改定版には以下のフッターが付されています。

"SQMS-ADM-500 SLP-SBC Agreement – Rev 0-0 12-15".

.. / ...

上記の変更により影響を受けるのは、カリフォルニア州油濁事故対応計画書に MSRC を記載し、サンタバーバラ海峡を航行またはワイナメ港に寄港する船舶（タンカー／ノンタンカー）のみです。

国際 P&I クラブに所属する全クラブが同様の内容の回覧を発行しています。

以上



Jeremy Grose
Chairman
Charles Taylor Mutual Management (Asia) Pte Limited

Direct Line: +44 20 3320 8835
E-mail: jeremy.grose@ctplc.com

(本回覧は、英文クラブ回覧を組合員各位の便宜のために日本語に仮訳したものです)